

経営理念・経営方針

経営理念

J Aバンク茨城県信連は、J Aとともに地域に密着し、茨城県の豊かな自然と農業を守り育てることを通じて、社会や産業の発展に貢献できる地域金融機関を目指します。

経営目標

- I. 地域金融機関として組合員・地域利用者のニーズや信頼に応えるため、優れた金融サービスと質の高い情報を提供します。
- II. 社会的責任を自覚した健全経営を行う地域金融機関として、茨城県の農業・産業振興を通じて茨城県の発展に貢献します。
- III. 強靱な「J Aバンク茨城」（J Aと信連が一体となった県内信用事業）の実現を図ります。

茨城県信連の目指すもの

- ・ 農業とくらしを守る J Aバンク茨城
- ・ 挑戦 信頼 実践

【3か年中期経営計画（2019年度～2021年度）】

本3か年中期経営計画は、「経営理念」および「経営目標」のもと、当会とJ Aの一体的な事業推進態勢を一層強化し、より強靱な「J Aバンク茨城」を実現することを基本方針として諸施策に取り組むとともに、当会は健全経営を維持しながら、会員J Aに対し利益と機能の還元を安定的・効率的に実施します。

なお、当会を取り巻く情勢は、人口減少や少子高齢化に伴う事業基盤の変化、超低金利環境継続による収益力低下等を要因に今後も厳しい経営環境が続くものと思われまます。J A自己改革については、2019年5月に集中推進期間の期限を迎えましたが、不断の取り組みとして実践していくとともに、この環境を「生き残りをかけた大規模な変革実践」のときと捉え、農業・地域の成長支援、農業所得の増大に向けて強い使命感をもって取り組みます。

農業・地域の成長支援 ～農業所得増大～

1. J Aの収益向上

【重点取組事項】

- (1) 貸出の強化
 - ・ 農業資金の対応力強化
 - ・ 生活資金の対応力強化
- (2) 利用者メイン化
 - ・ メイン化ランク拡大推進
 - ・ 単品取引者の低減
 - ・ ライフプランサポートの実践
- (3) 組合員・利用者接点の再構築
 - ・ 組合員・利用者ニーズに応える推進態勢の構築
 - ・ 店舗・ATM再編
 - ・ 非対面チャネル強化
- (4) 人材の育成・内部管理態勢構築・健全性確保
 - ・ 次世代変革リーダー等の育成
 - ・ 金融規制に対応する財務基盤強化

2. 安定的な還元の確保

【重点取組事項】

- (1) 収益力の強化
 - ・ 運用部門の強化
 - ・ 適切なALM管理およびリスク管理
- (2) 会員J Aに対する還元
 - ・ 貯金基準による貯金奨励金の円滑な対応（激変緩和措置の対応）
- (3) 自己資本の増強
 - ・ パーゼルⅢ最終合意を踏まえた資本の質と量の拡充

3. 業務の効率化・刷新

【重点取組事項】

- (1) 要員の見直しと経費削減
 - ・ 総要員数の見直し
 - ・ 事業管理費削減
- (2) 集中化・効率化
 - ・ 機構整備の実施
 - ・ RPA等の導入
- (3) 公認会計士監査への対応
 - ・ 内部統制レベルの確保
- (4) IT化への取組み
 - ・ AI技術の活用
 - ・ 情報セキュリティ管理強化
- (5) インフラ整備
 - ・ 施設の有効活用